

温泉・温浴関連資格

No.	資格名	対象者	認定機関	団体所在地	管轄
資格内容					備考
1	温泉療法専門医	医師	(一社) 日本温泉気候物理医学会	東京都中央区	
温泉療法専門医取得のためには下記の条件を満たすことが必要です。 1) 5年以上学会会員 2) 2年以上温泉療法医 3) 研修施設で2年以上の研修(現在暫定措置あり) 4) 以下の、(1)、(2)、(3)の1項目以上を満たすこと。 (1)温泉・気候・物理医学に関する学会発表抄録または論文を1編以上提出する。 (2)学会が実施する調査研究事業等に参加の履歴を提出する。 (3)温泉・気候・物理医学に関する症例報告を提出する 5) 専門医認定試験合格					
2	温泉療法医	医師	(一社) 日本温泉気候物理医学会	東京都中央区	
(1) 学会(または日本温泉気候物理医学会)会員歴が3年以上あること (2) 学会認定委員会の定める療法医教育研修会の全課程を修了していること (3) 温泉療法専門医は、温泉療法専門医である限り療法医としての身分も保有する					
3	気候療法士	下記参照	(社)健康保養地域学研究機構	東京都中央区	
[気候療法士リーダー(ベーシックレベル)] 自然療法である気候療法の知識、実技を習得し、自らが実践できるとともに、アドバイザーの補助を行い、指導助手を務めることができます。 受講資格: 成人の方 [気候療法士アドバイザー(指導者補佐レベル)] 自然療法である気候療法の知識、実技を習得し、自らが実践できるとともに、マイスターの補助を行い、マイスターの指導助手を務めることができます。 受講資格: 体育系短期大学または体育専修学校(2年制)若しくはこれと同等以上の学校の卒業生・3年以上健康づくり業務に従事した経験のある方・運動指導に関連する資格を有する方・保健医療に関する資格を有する方・気候療法士リーダー取得後3年以上の気候療法の実務経験者 [気候療法士マイスター(指導者レベル)] 自然療法である気候療法の知識、実技を習得し、自らが実践できるとともに、一般の方への指導、助言、アドバイスを行うことができます。 受講資格: 4年制医学系・体育系大学卒業生・看護師、理学療法士、作業療法士または臨床検査技師の資格を有している者であって、4年制の大学卒業生または資格取得後1年以上運動指導に従事した経験のある方・保健師または管理栄養士の資格を有している方・栄養士、准看護師、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師又は柔道整復師の資格を有している者であって4年制大学卒業生又は資格取得後2年以上 運動指導に従事した経験者・上記と同等以上の能力を有すると認められる方(略)					気候療法士リーダー 気候療法士アドバイザー 気候療法士 マイスター
4	温泉利用指導者	保健師、管理栄養士、健康運動指導士等	(財)日本健康開発財団	東京都中央区	
温泉利用プログラムを安全かつ適切に指導する能力を有し、身体測定、生活指導及び応急手当ができると判断された方に修了証をお渡しいたします。温泉入浴指導員は、厚生労働大臣認定温泉利用プログラム型健康増進施設の認定要件として『温泉入浴指導員』の配置が義務付けられています。					
5	温泉入浴指導員	一般	(財)日本健康開発財団	東京都中央区	
温泉利用プログラムを安全かつ適切に指導する能力を有し、身体測定、生活指導及び応急手当ができると判断された方に修了証をお渡しいたします。温泉入浴指導員は、厚生労働大臣認定温泉利用プログラム型健康増進施設の認定要件として『温泉入浴指導員』の配置が義務付けられています。					
6	温泉経営管理士	一般・温泉産業従事者	(財)中央温泉研究所	東京都豊島区	
温泉経営管理研修会の目的は、全国の温泉旅館・事業者や都道府県の温泉行政担当者等に対して、行政・医学・科学・地質学・温泉工学等の分野について各部分の専門家による講演等による研修を行うもので温泉の保護と適正利用の普及啓蒙を目的としています。					
7	温泉観光士	温泉・観光従事者	日本温泉地域学会	千葉県鴨川市	
①趣旨: 日本温泉地域学会は、天与の恵みである温泉資源を保全し、その適正利用を図る中で全国の温泉地がそれぞれに個性豊かで持続可能な温泉地域社会を形成し、多くの人々の観光や保養に活かすことが大切であると考え、平成15年5月に草津温泉で設立されました。翌年から草津町の後援のもとに学会主催の「温泉観光士」養成講座が開設され、本年度で8回を数えます。この講座は学会員の専門家による講師陣のもとに、大学レベルの内容を平易に講義していただき、受講者が温泉学の総合的学習を踏まえて温泉の本質を理解し、観光・保養温泉地域の発展・活性化に寄与する実践力を身につけることを意図しています。 ②受講者: 18歳以上の方であれば、どなたでも参加できます。					
8	バルネオセラピスト	一般・温泉、観光、医療等従事者	(社)日本温泉保養士協会	福島県いわき市	
バルネオセラピスト(温泉保養士)とは、温泉医学、予防医学に基づき、温泉の持つ保健的機能を引き出す知識、技術を習得し、温泉療法を活用した健康づくりを安全かつ適切にアドバイスできる人材のことです。具体的には、「温泉の利・活用の仕方」と「温泉地の健康的な過ごし方」を提案できる人材ということになります					
9	スパアドバイザー	一般市民・スパ従事者	NPO 日本スパ振興協会	東京都台東区	
スパの健全な普及のために、スパ従事者の水準を高める指導・啓発活動、ならびに市民に対する情報提供及び安全で効果的な利用方法など、スパに関する知識の普及を図り、市民が安心して利用できる環境づくりのため、活動しています。その一環として、「スパアドバイザー検定」を実施しています。 スパ全般に関する知識(スパ概論、温泉、セラピーから関連法規)標準講習時間19時間					1級・2級
10	サウナ・スパ健康士	サウナ・スパ従事者	(社)日本サウナ・スパ協会	東京都千代田区	
この事業は、サウナ及びスパ施設において、サウナ利用者がサウナ浴のもつ保健的機能を応用した健康維持増進のために、サウナ浴を安全で衛生的に実施できるよう指導するとともに、効果的な入浴前、入浴後の運動の方法を指導する者を養成することを目的とします。カリキュラム: 通信教育80単位、集中講義(スクーリング)20単位、計100単位を修得します。1単位45分間です					他に「サウナ・スパ管理士」資格あり

温泉・温浴関連資格

No.	資格名	対象者	認定機関	機関所在地	管轄
資格内容					備考
10	温泉ソムリエ	一般市民	温泉ソムリエ協会	新潟県妙高高原？	
	【温泉ソムリエ認定セミナー】 泉の基礎知識講座(50分)・入浴法の基礎知識講座(50分)・温泉分析書の読み方(50分) & 補講(30分)				温 一般 ☆付き
11	温泉指南役	一般市民・湯原温泉従事者	湯原温泉旅館組合	岡山県湯原温泉郷	
	湯原温泉の歴史、湯原温泉の泉質等の正しい知識や、名物「砂湯」の入浴指南を含む適切な入浴法を来訪者にガイドする、「温泉指南役」養成セミナーを開講いたしました。温泉についての一般知識と正しい入浴法とお風呂の作法等を楽しく伝授し受講後、温泉指南役のライセンスが貰える「温泉道場」を行っています。				
12	温シェルジェ	一般・熱海温泉関係者	NPO ジェイミック	静岡県熱海市	
	専門的な知識を兼ねそなえた新しい熱海温泉郷の案内人としてNPOエイミックが平成17年に創設し、養成、資格認定を行っています。泉質、効能、入浴法などの温泉全般から熱海の歴史、名所旧跡、土産物に至るまで広範囲にわたって学習し、さらに全員AEDを使った普通救命講習の受講も修了。温泉と観光のエキスパートとして活躍しています。				温シェルジェ 温シェルジェリーダー
13	温泉マイスター	一般・大分温泉関係者	大分県・大分県旅館ホテル生活衛生同業組合	大分県	
	温泉に関する知識、情報を修得することを通じて、貴重な資源である大分の温泉への理解を深めるとともに、大分の温泉のブランド力をアップしながら、観光客や温泉利用者の多様化したニーズに答え得る人材の育成 ○認定方法：事前講習会(2時間)を受講し、別の日の筆記試験(1時間)に合格。合格基準は温泉法、温泉の成り立ち(温泉の基本)、大分県の温泉地名(地図より)から選択式で50設問中、40以上の正答。				
14	スパリエ	一般・山形温泉関係者	日本スパリエ協会	山形県肘折温泉	
	(1)スパリエ/スパリエ・マスター 対象：一般 認定方法：以下のいずれかで「スパリエ」認定 湯治で7泊以上/宿泊で4泊以上/3回以上宿泊/日帰り施設(肘折いでゆ館・カルデラ温泉館)30回入浴 さらに以下の養成講座(年2回程度開催)を受講(受験)により「スパリエ・マスター」認定 1)温泉の一般常識(基礎講座) 2)温泉療法の知識(温泉療法講座) 3)入浴法の知識(入浴講座) 4)温泉全般に係る認定試験 (2)スパリエ・インストラクター 対象：温泉関係者 育成： 1)温泉についての知識を豊富にする 2)温泉の利用の仕方・楽しみ方を指南できる 3)スパリエ・マスター養成講座を担当する。				スパリエ スパリエマスター スパリエインストラクター

* 各団体ホームページより抜粋